

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 4 区分

【発行日】平成 19 年 5 月 17 日 (2007.5.17)

【公開番号】特開 2005-293713 (P2005-293713A)

【公開日】平成 17 年 10 月 20 日 (2005.10.20)

【年通号数】公開・登録公報 2005-041

【出願番号】特願 2004-106859 (P2004-106859)

【国際特許分類】

G 1 1 B 27/10 (2006.01)

G 0 6 F 17/30 (2006.01)

G 1 1 B 20/10 (2006.01)

G 1 1 B 20/12 (2006.01)

G 1 1 B 27/00 (2006.01)

G 0 1 C 21/00 (2006.01)

【F I】

G 1 1 B 27/10 A

G 0 6 F 17/30 1 7 0 E

G 1 1 B 20/10 3 2 1 Z

G 1 1 B 20/12

G 1 1 B 27/00 D

G 0 1 C 21/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 3 月 22 日 (2007.3.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

選択対象となっている楽曲の中から楽曲を選択し、再生するための再生リスト作成装置において、

楽曲の選択に関する選択条件、及び楽曲の再生順序に関する再生順序条件に基づいて、選択対象となっている楽曲の中から楽曲を選択して、楽曲の再生リストを作成する再生リスト作成手段を備えると共に、

該再生リスト作成手段が、n 番目に再生する楽曲を優先して選択することによって、楽曲の再生リストを作成するものであることを特徴とする再生リスト作成装置。

【請求項 2】

車両などの移動体に装備される楽曲再生装置であって、

再生リストに従って、楽曲を再生する楽曲再生手段と、

前記再生リストのうち、少なくとも未再生の楽曲が残っていることを使用者へ紹介する楽曲紹介手段と、

前記移動体の目的地への到達までに再生し得る度合いに基づいて、未再生の楽曲に対する紹介の形態を変更して、前記紹介の差別化を図るように、前記楽曲紹介手段を制御する紹介制御手段とを備えていることを特徴とする楽曲再生装置。

【請求項 3】

未再生の楽曲の再生順序の変更を、使用者が行い得る環境を設定する環境設定手段を備え、

該環境設定手段により設定された環境で再生順序の変更が行われた場合、
前記楽曲再生手段が、変更された再生順序に従って楽曲を再生するものであることを特徴とする請求項 2 記載の楽曲再生装置。